

いぬなし青葉

令和6年6月14日

第6号

校長 山下英樹



山手中HP

早いもので6月も後半に入ろうとしています。例年、この時期には梅雨入りしており、雨の日が多くなります。昨年の梅雨入りは5月29日で、平年（平均すると）は6月6日です。今年は晴れの日が多く、梅雨入りも遅れています。雨が降るとジメジメと蒸し暑い日もありますが、気温をおさえてくれる働きもあります。これから気温も上がってくるので、「水分をこまめにとる」「規則正しい生活をする」「3食しっかり食べる」など、熱中症予防を心がけてください。 【参考】四日市市HP「熱中症を予防しましょう」

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1713140038412/index.html>



● 「楽学両道」を求めた修学旅行 楽しく学ぶこと、できましたか

6月4日（火）～6日（木）、3年生は修学旅行で、東京都、千葉県、神奈川県を訪れました。3日間とも、気温は高かったのですが、湿度が低く、さわやかな好天に恵まれ、活動もスムーズに行うことができました。修学旅行前の学年集会で、修学旅行で意識してほしい3つのことをお話ししました。1つ目は「全員が無事に帰ってくる。そのために、事故やトラブルに巻き込まれないよう、自分をコントロールし、分散学習中の班での声掛けを大事にしてほしい」と伝えました。参加した全員が無事に帰ってこられたということは、みなさんが意識して行動してくれた結果です。2つ目は「しおりの実行委員会からのページに書かれているように『みんながみんなが楽しめる修学旅行にすること』そのために、時間やルール、約束事、そして、マナーや周りへの気遣いをしてほしい」と伝えました。これについてはほとんどの人が旅行中のあらゆる場面で意識してくれていました。班別分散学習の集合時刻、夜の就寝時刻、朝の食事会場への集合時刻など、余裕を持って行動できていました。持ち物や活動中のルールについても、きちんと守れていた人がほとんどでした。班員にトラブルがあったときは、気遣ったり、トラブルを解消するための行動を共にとり、「みんなで、みんなが楽しめる修学旅行」にしようという意識が言動となって表れていました。しかし、中には、分かっているがルールを破ってしまったということもありました。失敗してしまった人はこれからの自分自身の課題としてください。反省を次に生かすことが大事です。3つ目は「いろいろな人に支えられていることを感じてきてほしい。これは見ようとしないと見えない。しっかりと見てきてほしい」と伝えました。さて、みなさん、どれくらい見えませんか？ 修学旅行中は特別な3日間だったので、普段よりも周りの人に支えられていることが分かりやすい日々でした。普段の生活の中でもたくさんの人に支えられています。

修学旅行は終わりましたが、**修学旅行で意識したことは、普段の学校生活においても意識してほしい**ことです。「みんなが安心して毎日を過ごすこと」、「みんなの力でみんなが楽しめる教室や学校にしていくこと」、「周りの人の支えを見ようとする意識を持ち続けること」は、毎日の生活においても意識してください。そうすることで、より充実した生活につながっていきます。



【生徒の活躍紹介】 先日、四日市南警察署から、1年生の〇〇さんへの感謝状が届きました。内容は四日市南警察署製作の動画「安全安心のまちづくり～警部・柴豆助の事件帳～『サギにあワン！編』」の豆助警部（小さめの柴犬）役の声優を務めてくれたということで、贈られたものです。この動画は、YouTubeで「四日市南署」「詐欺にあワン」で検索すると見るすることができます。お家の人と一緒に、ぜひ、ご覧ください。

【修学旅行中の出来事】 ● 普段からよくあいさつをする山中生ですが、旅行中もたくさんのあいさつする姿がありました。駅員さんに「こんにちは」、見学先で「よろしくお願いします」、食事会場で「ごちそうさまでした。おいしかったです」、バスを降りるときは「ありがとうございました」など、自然にあいさつができていました。また、夜8時過ぎのディズニーランドからの帰り道、駅からホテルまでの曲がり角で道案内をしていました。その姿に気づくと、多くの人が「ありがとうございます」と声をかけてくれました。普段の姿が大切だと実感した3日間でした。

- 旅行中に一人の生徒が体調を崩し、千葉県内の個人病院で診てもらいました。お医者さんは丁寧に診察をして、薬を出してくれました。診察をした翌日、この病院から修学旅行の本部ケータイに電話がかかってきました。「あの生徒さんの様子はどうですか？」と病状を気にかける電話でした。

旅行先で訪れた病院ですので、近所のかかりつけのお医者さんとは違い、この病院をもう一度受診することは、まず、ありません。そんな状況にもかかわらず、修学旅行中の生徒の様子を気にかける電話が来てくれたお医者さんの心遣いには心動かされました。そして、自分もこんなふうに他人を気遣い、そして行動できる、あたたかい人間でありたいと思いました。体調を崩した生徒は薬が効き、回復し、翌日の行程は元気に参加することができました。先生、ありがとうございました。

● 土曜授業、たくさんの方にお世話になりました。ありがとうございました。

6月1日(土)、1年生は福祉体験教室を、2年生は地区防災教室を、3年生は通常授業を行いました。朝早くから地域のたくさんの方たちにお世話になりました。福祉体験教室では、海蔵地区社会福祉協議会、海蔵地区在宅介護支援センター、四日市市北地域包括支援センター、ユマニテク医療福祉大学校、四日市市羽津医療センター、フランスベッドメディカルサービス、ハートケアサポートの方々にお世話になりました。また、地区防災教室では、海蔵地区防災会、四日市市危機管理課、四日市市中消防署、海蔵消防団、海蔵地区市民センターの方々にお世話になりました。あわせると、100名近くの地域の方、地元企業の方々にお世話になりました。福祉体験教室や地区防災教室で教わったことを大切にするとともに、生徒のみなさんの健やかな成長を願って、たくさんの方々が関わってくれたり、支えてくれたりしていることも心にとめておいてください。



【保護者のみなさまへ】当日は朝早くからお弁当作りやお子さんを送り出していただき、ありがとうございました。また、たくさんの方にもご来校いただき、加えて、感想用紙も書いていただき、ありがとうございました。土曜授業について好意的な感想を多くいただき、感謝申し上げます。今後、関係の団体と共有し、さらに良いものにしていきたいと思っております。一方で、1年生は教室を移動する形でしたので、「場所がわかりにくい」とのご意見をいただきました。来年度に生かしていきます。

● テスト対策で大切なことは、良い準備をすることです。

来週の水曜日から1学期の期末テストが始まります。テスト勉強は順調に進んでいますか？ 事前に立てた計画に基づいて丁寧に進められていますか？ テスト勉強で大切にしてほしい2つのこと、1つは「**苦手やあやふやなことを克服しておくこと**」、もう一つは「**アウトプットの練習をしておくこと**」です。苦手な教科や嫌いな教科の勉強はだれしも敬遠しがちですが、それに向き合うことが大切です。いつも90点台の教科はあと10点も伸びませんが、60点台の教科なら30点以上のアップも期待できます。わからないこと、あやふやなことを確実に理解しておくことが大切です。もう一つはアウトプットしておくことです。教科書を読んだり、ノートを見返したりして、「わかったつもり」になっていることがよくあります。テストをイメージして、紙に書くことが大切です。また、誰かに説明することでより確実な理解につながります。テストまでの残り時間は少ないですが、良い準備を進めてください。



- 先日募集した「池そうじボランティア」に、想定を超える多数の応募がありました。ありがとうございます。池そうじ隊のみなさん、6月22日(土)はよろしくお願いします。
- 6月23日(日)には、海蔵川で救命ブイの点検作業が行われます。みなさんも地域の一員として参加してみましょう。事前の申し込みが必要ですので、昇降口のチラシで申し込んでください。
- 交差点では必ず一旦停止をして、左右の確認をしてから、横断するようにしましょう。地域の方から心配の声が届いています。「かもしれない運転」で、事故にあわない！ 事故を起こさない！